

2019年度

事業報告
貸借対照表

公益財団法人

関西・大阪21世紀協会

目 次

2019年度事業報告	1
I 概要	1
II 役員会等の開催	2
III 各事業の実施状況	4
2019年度貸借対照表	25

2019 年度事業報告

I. 概 要

【助成と顕彰】

「日本万国博覧会」記念基金事業は、「国際相互理解の促進に資する活動」に対し、45 事業 86,535 千円（前年度からの繰越 21 事業 35,918 千円含む。）の助成を実施した。

寄附を原資として支援する「アーツサポート関西」は、一般助成として 10 件に対し 5,000 千円、個別寄金助成として 19 件の事業や個人に対し 9,500 千円の助成を実施した。一方で、運営の自立化を目指し、一口 5 万円の法人会員制度を創設（計 290 万円）、「寄附型自販機」増設（計 180 万円）と併せて、安定した寄附基盤を拡充した。

アーティストの支援としては、56 回目を数える歴史ある「大阪文化祭賞」や関西の若手アーティストの登竜門「アートストリーム 2019」を実施した。

【関西・大阪ブランドの発掘と発信】

ユネスコ無形文化遺産に登録され、世界的な広がりを見せる「和食」について、関西和食文化のブランディングに向けて、動画「御食国・関西 世界に広がる日本の味～和食文化を彩る醤油のヒミツ～」を制作、ケーブルテレビでの放送と YouTube での発信を実施した。

関西ブランドの発掘と調査・研究について、「なにわ大坂 100 人選」プロジェクトとして、「なにわ大坂をつくった 100 人 18 世紀～19 世紀（幕末）篇」を発刊。

関西ブランドの発信については「KANSAI*OSAKA 文化力」を発行した他、関西空港での映像「Welcome to KANSAI」の放映を実施するとともに、ホームページ・SNS を通じた情報発信を実施した。併せて、21cafe、後援・協力事業、広報活動等の実施を通じて、ネットワークの拡充と協会への理解促進にも取り組んだ。

【伝統の進化と創造】

オリンピック、パラリンピック 2020 年東京大会へ向けた文化プログラム beyond2020 として、11 月に「Flügel abend」（文化の翼）を実施。「アーツサポート関西 5 周年記念公演」と「二大ソプラノの共演」の二部構成で関西・大阪の文化を国内外に発信した。

“OSAKA 天の川伝説”は「平成」から「令和 OSAKA 天の川伝説」と名称を変えて実施。6 万 5 千人が参加し 7 万個の「いのり星」を放流。新天皇即位の翌年に古代の大阪で行われていた宮廷祭祀「八十島祭」の史実を広く周知するため「八十島奉祝祭」として招霊イベントも実施した。

また、関西経済同友会とのコラボレーションによる「第 2 回なにわの企業が集めた絵画の物語展」の開催に協力。期間中 4,600 人余りの入場者があり、大阪府下 800 人余りの小学生を対象にした対話型鑑賞教育プログラムも実施。テレビや新聞などで広く紹介された。

併せて、ワンコイン（500 円）で参加できる体験型ワークショップの国際ナショナルワークショップフェスティバル「DOORS」の開催や、「北前船寄港地フォーラム」への支援も行った。

上方文化芸能の振興と無形文化財の保護・育成では、国立文楽劇場で能と長唄の二部構成での「源平の雅」を公演するとともに、「やそしま」（第 13 号）の発行や重要無形民俗文化財の「御田植神事」開催、「宝恵駕行列」の支援等に取り組んだ。

各事業の実施状況は、Ⅲに記載したとおりである。

II. 役員会等の開催

1. 理事会

回(年月日)	議 題
第 1 回 (2019. 6. 6)	1. 平成 30 年度事業報告の承認の件 2. 平成 30 年度計算書類等の承認の件 3. 評議員会に推薦する評議員候補者選定の件 4. 評議員会に推薦する理事候補者選定の件 5. 上方文化芸能運営委員会委員選任の件 6. 常勤理事の報酬額決定の件 7. 2019 年度収支予算の補正の件 8. 定時評議員会招集の件 [報告事項] 1. 平成 30 年度日本万国博覧会記念基金等運用状況について 2. 代表理事、業務執行理事の職務の執行状況報告の件
第 2 回 (2019. 6. 25)	1. 常務理事(業務執行理事) 選定の件
第 3 回 (2019. 10. 11)	1. 2019 年度アーツサポート関西個別寄金助成 助成金交付決定の件 2. 2019 年度収支予算の補正の件
第 4 回 (2019. 12. 6)	1. 2019 年度事業計画の補正の件 2. 2019 年度収支予算の補正の件
第 5 回 (2020. 1. 28)	1. 2019 年度事業計画の補正の件
第 6 回 (2020. 3. 18)	1. 2020 年度事業計画の件 2. 2020 年度収支予算の件 3. 2020 年度日本万国博覧会記念基金事業助成金交付決定の件 4. 2020 年度「アーツサポート関西」助成金交付決定の件 5. 評議員会に推薦する理事候補者選定の件 [報告事項] 1. 2019 年度日本万国博覧会記念基金等運用状況の件 2. 代表理事、業務執行理事の職務の執行状況報告の件

2. 評議員会

回(年月日)	議 題
第 1 回 (2019. 6. 24)	1. 平成 30 年度計算書類等の承認の件 2. 評議員選任の件 3. 理事選任の件 [報告事項] 1. 平成 30 年度事業報告の件 2. 平成 30 年度日本万国博覧会記念基金等運用状況について 3. 2019 年度事業計画の件 4. 2019 年度収支予算の件

Ⅲ. 各事業の実施状況

I. 助成と顕彰

1. 日本万国博覧会記念基金事業（公益目的事業2）

日本万国博覧会の成功を記念し人類の進歩と調和に貢献するため、同博覧会の成功を記念するに相応しい「国際相互理解の促進に資する活動」に対する助成金を交付するとともに、大阪府が行う日本万国博覧会記念公園の運営管理に対する寄附を行った。

ア. 助成事業

A. 助成分野

日本万国博覧会の成功を記念するに相応しく、「日本万国博覧会開催の意図」の趣旨に適った次の助成分野に対して助成金を交付した。

○国際相互理解の促進に資する活動

- ・ 国際文化交流、国際親善に寄与する活動
- ・ 教育、学術に関する国際的な活動

B. 2018年度から繰越した助成金交付事業

2018年度助成金交付事業のうち、2019年度に繰越した21事業37,561千円について、随時、事業終了後の完了実績報告書の提出を受け、全ての事業に助成金を交付した。

C. 2019年度の助成金交付事業

1) 助成金交付

2018年度に交付決定を行った2019年度実施予定46事業88,400千円について、随時、事業終了後の完了実績報告書の提出を受け、2019年度中に24事業50,617千円(前払を含む)の助成金を交付し、報告書の提出が翌年度になる18事業31,850千円については事業の繰越を行った。

2) 助成金贈呈式

2019年度助成事業者を集め、助成金贈呈式を開催した。

贈呈式には、事業者の他、審査委員や大使館、経済界、報道関係者等の参加があり、目録の贈呈や2018年度事業の報告としてヴィオラおよび和太鼓の演奏や事例発表、2019年度重点助成事業の紹介を行った。また、式後には助成事業者と関係者の交流会を行った。

- ◇実施日 2019年5月28日(火)
- ◇会場 O B P 円形ホール
- ◇参加者 130名

3) 実地調査

事業形態、事業実施地域等を考慮の上、助成事業の成果等の確認や助成事業者の要望や意見を把握するため、14件の事業について実地調査を行った。

この調査では助成事業の実施状況を確認し、助成金の使途の妥当性、助成事業の成果、看板・ポスターや印刷物等に万博基金からの助成であることの明示状況等の確認を行った。あわせて、基金事業の今後の改善の参考とするため意見交換を行った。

また、助成事業者に対しても当該事業が万博記念基金の助成を受けて実施されていることを社会に発信していただくよう働きかけ理解を求めた。

なお調査の実施例は、次表のとおりである。

〔実地調査の状況〕（抜粋）

事業名	調査実施日 【場 所】	参加者 入場者	事業の実施状況
第2回東京国際合唱コンクール	2019年7月28日 【東京 第一生命ホール】	本選参加 国内 41団体 国外 16団体 計1,000名 入場者 1,500名	<ul style="list-style-type: none"> ・日本での合唱は、地理的や文化的な諸条件により、世界との連携がなかなか取りにくい状況にある中で、東京で世界の合唱団が多数参加するコンクールを開催。 ・予選参加137団体（内国外50団体）のうち、59団体が本選に参加。入場者1500名で、当日券購入に並んでいる場面もあった。 ・万博表示については、パンフレット等当初計画どおりであった。
ビヨンドトゥモロー「アジアサマナー・プログラム2019」	2019年9月1日 （事前研修） 【東京 アンナミラーズ高輪 神奈川 パーンロムサイオフィス】	参加者 110名 国内 8名 国外 102名	<ul style="list-style-type: none"> ・社会的に困難な状況にある若者にグローバルな視野を身につける機会を提供し、プログラムへの参加を人生の転機として、世界（社会）に貢献できる人材育成を目的に、タイの学生や孤児院の子供達等100名程度とボランティア活動などを通して交流。 ・万博表示については、ホームページ等当初計画どおりであった。
国際セミナー「発展途上のアフリカ諸国における社会経済的変革と日本」	2019年8月29日 【東京 法政大学ボアノードタワー26階スカイホール】	参加者 30名 国内 21名 国外 9名	<ul style="list-style-type: none"> ・コートジボワール フェリックス・ウフェ・ボワニ大学からの申請で、法政大学との共催事業 ・「フランス語圏アフリカ日本研究国際会議」第3回目の位置づけで、「経済」の切口から日本の知見をアフリカ開発にどう活かすかを議論した。 ・母国の開発を進めるに当たって、「日本から学ぼう」という西アフリカの有力大学教授の熱意は大いに感じられ、遅くまで熱心な質疑が展開された。 ・アフリカ国内に「日本の良き理解者」を増やして行くためにも、コートジボワールのN01大学内に「日本研究センター」の設立を目指す今回の事業への支援は意義深い。 ・万博表示については、ホームページ等当初計画どおりであった。

D. 2020 年度の助成金交付事業

1) 助成事業の募集

・募集告知期間：2019年7月1日～9月30日

・応募受付期間：2019年9月1日～9月30日

※ 国外事業者の受付開始は8月1日から実施

・助成予定額：92,000千円

募集説明会を2019年8月9日に大阪、8月20日に東京、8月23日に名古屋で開催した。

事業者への周知について、国内事業者は他の助成団体の助成先や各自治体に対し、国外事業者は在阪外国総領事館に対して本国への周知を依頼し、2020年度募集への応募呼びかけを行った。

2) 選考及び助成金交付決定

2019年9月30日まで助成金交付申請の受付を行ったところ、重点助成事業17件、一般助成事業162件の合計179事業559,329千円の申請があり、下記のとおり日本万国博覧会記念基金事業審査会による審議の結果、一般助成事業の50事業82,000千円の採択案について答申を受け、2020年3月18日に交付決定を行った。

(i) 審査会開催日

審査会名	開催日
第1審査会	2020年1月31日
第2審査会	2020年2月17日

(ii) 助成金交付決定状況

(単位:件, 千円)

区 分	申 請		交付決定	
	件数	金 額	件数	金 額
重点助成事業	17	152,499	0	0
国際文化交流、国際親善に寄与する活動	11	99,164	0	0
教育、学術に関する国際的な活動	6	53,335	0	0
一般助成事業	162	406,830	50	82,000
国際文化交流、国際親善に寄与する活動	103	257,960	34	56,600
教育、学術に関する国際的な活動	59	148,870	16	25,400
合 計	179	559,329	50	82,000

イ. 大阪府が行う日本万国博覧会記念公園の運営管理に寄附する事業

基金運用益の2分の1に相当する額を大阪府が行う日本万国博覧会記念公園の運営管理に寄附することとし、2019年度においては、2020年3月31日に143,570千円（前年度からの引当金15,933千円を含む。）の寄附を行った。

2. アーツサポート関西事業（公益目的事業3）

芸術・文化の振興を通して地域の魅力拡大や人々の創造性の向上を図ることを目的に掲げ、広く民間から集めた寄附を原資に関西を拠点に活動する芸術家や文化団体を支援する取り組みを行った。また、こうした寄附による芸術・文化の支援活動の持つ意義を広く社会に浸透させるため、告知・啓発活動にも取り組んだ。

ア. 寄附の募集

本年度は13,192千円の寄附を受け付けた。

2019年度寄附（寄附者別） （単位：千円）

寄 附 種 類	金 額
一 般 寄 附	1,932
個別寄金寄附	7,500
サポーターズクラブ個人会費	860
サポーターズクラブ法人会費	2,900
合 計	13,192

青少年の文楽鑑賞機会の拡大を図る「ワンコイン文楽」の継承を目的に5,000千円の寄附があり、能狂言の青少年教育普及活動支援を目的とする「八千代電設工業伝統芸能支援寄金」に1,000千円の積み増し寄附があったほか、匿名寄付者によって設置された「上町台地現代アート創造支援寄金」に対して1,000千円の積み増し、メディアアート作品の制作支援を行う「日本電通メディアアート支援寄金」に対して500千円の積み増しが行われた。

一方、売上金の一部が寄附となる「寄附型自販機」の導入を各方面に働きかけた結果、1,800千円の寄附をいただいた。また古本の買い取り額が寄附となる「古本 de 寄付」を本年度より開始したところ100千円の寄附が集まった。

イ. サポーターズクラブの運営

持続性のある財源調達と運営の自立化を確立するため、一昨年度から導入した年額一口50千円の法人サポーター制度では、関西に拠点を持つ企業を中心に幅広く新規加入を呼びかけた結果、昨年よりも4社（9口）増え、31社から計58口（2,900千円）の会費の収入があった。一方、従来の一口10千円の個人会員制度では、860千円の収入があった。

また、アーツサポート関西を支援するサポーターズクラブの事務局業務の一環としてサポーターと支援先との交流を図るパトロンプログラムを15回実施した。

◇個人サポーター（会費年額一口 10 千円）

2019 年度会員数：86 人 会費収入：860 千円（2020 年 3 月 31 日現在）

◇法人サポーター（会費年額一口 50 千円）

2019 年度会員数：31 社 会費収入：2,900 千円（2020 年 3 月 31 日現在）

ウ. 助成事業

A. 2019 年度の助成金交付事業

- 1) 一般公募助成 10 件に対し 5,000 千円を助成した。
- 2) 個別寄金助成 19 件の事業や個人に対し 9,500 千円を助成した。

(単位：千円)

寄金名称	件数	助成額	助成先・事業・分野
丸一鋼管文楽支援寄金	1	2,500	公益財団法人文楽協会 「そうだ、文楽に行こう！ ワンコインで文楽 2019」
寺田千代乃 上方落語若手噺家支援寄金	1	500	公益社団法人上方落語協会 「上方落語若手噺家グランプリ」
岩井コスモ証券 ASK 支援寄金 (計 4,000 千円)	9	1,500	【継続】 加藤至、金サジ、梅田哲也、山口莉奈 計4名
		2,500	【新規】 山西杏奈、川上幸子、前田耕平、石黒健一、 谷本沙綾 計5名
ソフィア寄金	1	50	山本 理恵子 「真昼の星々 The stars at noon」
北倶楽部記念寄金	1	450	公益財団法人 関西フィルハーモニー管弦楽 団「第302 回定期演奏会」
日本電通メディアアート支援寄金 (計 1,000 千円)	4	300	岩城覚久「宇宙盆栽プロジェクト」
		250	冬木遼太郎「エンカウト」
		350	小林椋「ソテツとてつもなく並」
		100	武田真彦「見立て」
八千代電設工業伝統芸能支援寄金	2	500	公益財団法人山本能楽堂 「能楽における小学生を対象にした教育普及」
		500	公益財団法人大槻能楽堂 「能楽堂リニューアル企画」
合 計	19	9,500	

B. 2020 年度の助成金交付事業

1) 助成事業の募集

- ・募集告知期間：2019 年 12 月 6 日～2020 年 1 月 5 日
- ・応募受付期間：2019 年 12 月 6 日～2020 年 1 月 5 日
- ・助成予定額：9,800 千円

(単位:千円)

区 分	助成 予定額
1. 一般公募助成	5,000
2. 個別寄金助成	4,800
① 岩井コスモ証券 ASK 支援寄金助成	4,000
② 八千代電設工業伝統芸能支援寄金助成	500
③ 上町台地現代アート創造支援寄金助成	200
④ 一花咲かせる寄金	50
⑤ 匿名寄金	50
合 計	9,800

2) 選考及び助成金交付決定

2020年1月5日まで助成金交付申請の受付を行ったところ、一般公募助成36件31,610千円、個別寄金助成23件16,400千円の合計59件48,010千円の申請があり、「評価・審査委員会」(1次審査2月2日、2次審査2月10日開催)及び「運営委員会」(3月13日開催)で順次審査を行い、2020年3月18日に一般公募助成12件5,000千円、個別寄金助成12件4,800千円の交付決定を行った。

一般公募助成

(単位:件,千円)

分 野	申 請		交付決定	
	件数	金額	件数	金額
① 美 術	15	13,240	3	1,700
② 音 楽	7	4,910	4	1,100
③ 舞 台 芸 術	10	10,260	3	1,300
④ 伝 統 芸 能	4	3,200	2	900
合 計	36	31,610	12	5,000

個別寄金助成

(単位:件,千円)

寄 金 名	申 請		交付決定	
	件数	金額	件数	金額
1. 岩井コスモ証券 ASK 支援寄金	17	14,100	7	4,000
① 美 術	13	10,930	5	3,000
② 音 楽	4	3,170	2	1,000
③ 伝統芸能	0	0	0	0
2. 八千代電設工業伝統芸能支援寄金	3	1,500	2	500
3. 上町台地現代アート創造支援寄金	1	700	1	200
4. 一花咲かせる寄金	1	50	1	50
5. 匿名寄金(インディーズバンド支援)	1	50	1	50
合 計	23	16,400	12	4,800

C. 事業活動の成果の調査と報告

2019年度に助成金交付を行った29件すべての事業について、原則、事務局員が事業の視察を行い実施状況を確認し、一部視察が困難な事業については、別途主催者に面会をして事業内容の聴取を行った。その際、助成金交付を受けた事業の成果や課題などについて調査を行った。また事業者からは事業終了後に、事業概要、収支報告、波及効果、自己評価等を記した活動報告書の提出を受けた。

3. 人材育成（アーティスト支援）

ア. 大阪文化祭賞（公益目的事業1）

大阪の芸術文化活動の奨励及び普及を図り、文化振興の機運を醸成することを目的として、大阪府・大阪市とともに2019年1月から12月に大阪府内で上演された公演の中から、独創性に富み企画・内容・技法が総合的に優れていること等について厳正な審査を行い、注目すべき成果をあげた個人または団体に対し、実行委員会より「大阪文化祭賞」を贈呈した。

- ◇実施期間 2019年1月～12月末日
なお、贈呈式は、新型コロナウイルス感染防止のため中止
- ◇主催 大阪文化祭賞実行委員会
大阪府、大阪市、（公財）関西・大阪21世紀協会（事務局）
- ◇受賞者

賞	受賞者	成果
大阪文化祭賞	仮名手本忠臣蔵 九段目 山科閑居の段 出演者ご一同	「11月文楽公演」の成果
	南河内万歳一座	「～21世紀様行～唇に聴いてみる」の舞台成果
	K★バレエスタジオ	「33回メモリアルコンサート」の成果
大阪文化祭奨励賞	山村若・山村侃	「新進と花形による舞踊・邦楽鑑賞会『竹生島』」の成果
	尺八古典本曲断片ご一同	「尺八古典本曲断片 其の玖 三谷・菅垣 弐」の成果
	五代目 旭堂小南陵	連続講談千鳥亭における「姉妃のお百」の舞台成果
	アンサンブル九条山	アンサンブル九条山コンサート vol.7「セレクションズ」の成果

イ. アートストリーム 2019（公益目的事業1）

関西を中心にさまざまなジャンルの新進気鋭のアーティスト・クリエイターを発掘し作品発表・ビジネスマッチングの機会を創出した。

国内及び韓国、ドイツ、イタリアからの参加者を含め、招待作家と公募選考された作品計 85 組が出展し、平面・立体作品はもとより、ライブペイントやインタラクティブアート、キネティックアート、メディアアートなど多岐にわたる出展内容で、来場者と共に熱気あふれる3日間となった。グランプリ1名、奨励賞3名、企業・ギャラリー賞23賞、来場者の投票によるオーディエンス賞1名を発表、アーティストにとって大きな励みとなった。

- ◇実施日 2019年9月6日(金)～8日(日)
- ◇場所 大丸心齋橋店14階フロア 心齋橋劇場&イベントホール
- ◇主催 アートストリーム実行委員会
〔大阪芸術大学、大阪府、大阪市、
(公財)関西・大阪21世紀協会(事務局)〕
- ◇出展者 公募選抜されたアーティスト84名
ゲストアーティスト1名(前年度アワードグランプリ受賞者)
- ◇来場者数 3,699名

[評価]

来場者アンケート調査では、アンケート回答者588名のうち、「大変楽しかった」「良かった」が95%を占め極めて高い評価を得た。

また、「作家の方の思いをうかがうことができた」「いろんな作品が一つの会場にあるのでワクワクする空間でした」「平面、立体、静画、動画、いろいろなアートを鑑賞出来て大変有意義な時間でした。」「次回は更に規模を大きくしてほしい」等アートストリームの趣旨を十分理解され楽しんで鑑賞して頂いてる回答が多くみられた。

II. 関西・大阪ブランドの発掘と発信

1. シンポジウム・フォーラムの開催

ア. 関西・大阪文化力会議（公益目的事業1）

和食文化の継承や普及の方向性を見定め、人類の健康に貢献する和食を世界に発信するため「インターナショナル和食フォーラム（IWF）」の開催を2019年10月に予定していたが、登壇者とのスケジュールの調整ができず、2020年度に繰り越すこととした。また、開催時期については新型コロナの感染拡大の状況を見定め、決定する予定。

2. 関西食文化のブランディング

ア. 動画「御食国・関西」の制作とYouTube発信（公益目的事業1）

天皇に魚介類を献上することが許された「御食国」をテーマに、ケーブルテレビ会社とのコラボレーションで関西の食文化の魅力を発信する番組を制作。ケーブルテレビでの放送、当協会HP及びYouTubeで発信した。

タイトル：世界に広がる日本の味～和食文化を彩る醤油のヒミツ～（約28分）

3. 関西ブランドの発掘と調査・研究

ア. 「なにわ大坂100人選」プロジェクト（公益目的事業1）

古代から近世にかけて「なにわ大坂」で活躍した100人を選び、平成25年度から5年をかけて調査研究し、当協会HP上で紹介していたものを以下のとおり出版社から発刊した。毎年度末に売上に応じた著作権使用料を受領する。

「なにわ大坂をつくった100人 16世紀～17世紀篇」	2017年11月
「なにわ大坂をつくった100人 古代～15世紀篇」	2018年8月
「なにわ大坂をつくった100人 18世紀～19世紀(幕末)篇」	2019年4月

4. 関西ブランドの発信

ア. 「KANSAI*OSAKA文化力」の発行（公益目的事業1）

広報誌「KANSAI*OSAKA文化力」第132号では「大阪・関西万博の理念構築に向けての提言」、第133号では「令和2年を迎え beyond2020 と日本のありかたを聞く」を特集した。

また、「文化で関西・大阪を元気にする」を基本理念に、当協会の取り組む事業をはじめ、関西のアーティストや関西の企業トップへのインタビュー等も掲載した。

◇発行時期	年2回（8月9日、1月31日）
◇発行部数	132号（13,000部）、133号（10,000部）

イ. 関西空港での映像発信（公益目的事業1）

関西の四季折々の魅力(景観やお祭り、季節の風物詩など)や、バラエティに富む関西の食の魅力を収めた、四季の関西ブランド映像集『Welcome to KANSAI』を4作品制作した。

関西国際空港の税関エリアで上映し、海外から関西を訪れた観光客に関西の魅力を訴求した。

◇放映場所	関西国際空港 税関エリア（国際線到着ロビー内）
◇制作	4月、7月、10月、1月に制作し、季節毎に内容を更新

ウ. ホームページ、SNS による発信（公益目的事業1）

大阪のさまざまな伝統行事や当協会が主催する芸術文化活動の事前情報や実施の様、動画でタイムリーに発信するとともに、ウェブマガジンを通じてブランド情報をネット上に蓄積した。

エ. 御堂筋でのバナー事業展開（収益事業）

「御堂筋にぎわい空間づくり事業」等、各主催団体が御堂筋において掲揚するバナーに使用する掲揚金具（当協会所有）の貸出しを行い、都市の賑わいづくりに寄与するとともに、使用料収入を得た。

◇貸出件数：9件

◇使用料収入：1,992千円

5. ネットワークと理解促進

ア. 21cafe（その他事業1）

関西・大阪等で文化創造活動や街づくりに携わる多彩なゲストを招き、話題提供と情報交換をサロン形式で開催する。異分野の参加者が交流し、新しいアイデアやコラボレーションを創出するとともに、マスコミ関係者をはじめ、当協会の人的ネットワークの幅と厚みを拡大し、文化力向上の一助を担う会を全3回実施した。

◇場 所 中之島センタービル スカイルーム（交流会「うおまん」）
（第3回のみ交流会「ボンジュール」）

◇参加料 3,000円/回（第1回）、3,500円/回（第2、3回）

◇実施概要

回	講師・テーマ	実施日	参加者数
1	神戸大学海洋底探査センター センター長 巽好幸 氏 「モホール計画：人類未踏のマントルへの挑戦」 ～水惑星地球の行方を探る	2019年 9月12日	31名
2	美術評論家 岩佐倫太郎 氏 「East meets West! 中之島をミュージアム島 (アイランド) に育てよう」	2019年 11月7日	56名
3	公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競 技大会組織委員会 文化・教育員会 委員長 青柳正規 氏 「来年のオリンピックを間近に、beyond2020、文化 プログラムや関西の活性化について」	2019年 12月10日	26名

イ. 21ワンモアカフェ（その他事業1）

美術評論家の岩佐 倫太郎 氏を講師にお迎えし、印象派から現代美術まで詳しく学べる講演を全2回実施した。

◇場 所 中之島センタービル29階 当協会会議室

◇参加料 3,000円/回

◇実施概要

回	テーマ	実施日	参加者数
1	「印象派の正しい見方と浮世絵」	2020年 1月27日	19名
2	「ゴッホをマスターして、フォービズムを知る」	2020年 2月17日	16名
3	「エコール・ド・パリの画家たちと佐伯祐三」	2020年 3月23日 (中止)	—

ウ. 後援・協力事業（その他事業1）

関西・大阪の文化振興、地域活性化に資する団体、個人、行事について後援（後援名義の使用許可、賞状・楯の授与等）を行い、協会だよりで広く活動を紹介した。

◇後援名義支援事業数：132件

（うち賞状の提供事業数：33件、楯の提供事業数：10件）

※後援名義支援事業の詳細は、19頁以降に一覧表を記載

なお、新型コロナウイルスの影響による一部、中止している事業がある。

エ. 協会事業への理解促進（その他事業2）

賛助会員企業への訪問を積極的に行い、協会事業への理解促進に努めた。

なお、本年度は賛助会員向けの講演会、交流会は実施しなかった。

オ. 広報活動（公益目的事業1）

当協会の活動を広く理解してもらうために、マスコミ関係者とのリレーションを強化し、関西プレスクラブへの参画等の取り組みを行った。

Ⅲ. 伝統の進化と創造

1. コラボレーションによるまちづくり～オリンピック文化プログラムの推進～

ア. 大阪城サマーフェスティバル 2019（公益目的事業1）

「大阪の芸術文化の情報発信力強化」、「大阪の賑わい創出」、「インバウンドツーリズム受入れ」を目的として、大阪城周辺で実施される様々なイベントの主催者を集め、共同の告知パンフレットを作成・発行し、大阪の魅力発信と観光集客を目指した。

◇期間 2019年7月1日（月）～9月30日（水）

◇主催 大阪城フェスティバル実行委員会

【大阪府、大阪市、経済団体等、（公財）関西・大阪21世紀協会（事務局）】

◇告知媒体

①共同リーフレット・ポスターの制作

リーフレット 40,000部（JR、地下鉄、私鉄各駅で配布）

ポスター 270部（参加団体の役所・イベント他、交通機関等で配布）

②種々の媒体とのコラボレーション

じゃらんネット他

③当協会HPに掲載（専用ページの内容の充実を図った。）

イ. 令和OSAKA天の川伝説 2019（公益目的事業1）

7月7日、七夕の夜に大川・八軒家浜界隈にLED球「いのり星®」を放流し、川面に天の川を描く「OSAKA 天の川伝説」は水都大阪を彩る七夕の風物詩として定着したが、前年度は西日本豪雨の影響による大川の増水により、催行中止となった。

今回は記念すべき10回目を迎えるにあたり、大阪天満宮をはじめ、生國魂神社、水上安全協会など関係者とのコラボレーションをいっそう強化するとともに、当協会は連携の結節点としてまちづくり推進の役割を果たし、当イベントの更なるブラッシュアップを図るために、「OSAKA 天の川伝説」の主催者である（一社）おしてゐるなにわと共に、新天皇ご即位と令和への改元を寿ぎ、名称を「令和OSAKA 天の川伝説」として、開催した。

また、古代の大阪では大嘗祭の翌年に即位儀礼の一つである宮廷祭祀「八十島祭」が行われており、その史実を広く周知するために、「八十島奉祝祭」として、「招霊イベント」を開催した。

◇実施日 2019年7月7日（日）午後6時～午後9時

◇主催 （一社）おしてゐるなにわ

◇共催 （公財）関西・大阪21世紀協会

◇放流個数 「いのり星®」約7万個を放流

◇放流エリア 大川・天満橋～北浜周辺9.00ha（前年度 9.00ha）

◇来場者数 約65,000人（前年度 西日本豪雨の影響により中止）

[評価]

◇参加者アンケートの結果は次のとおり

- ・大変よかった 37%、よかった 47%、普通 15%、いまひとつだった 1%
- ・「とても幻想的でいい思い出になった」「綺麗でよかった」等、満足感が高い一方、「いのり星が売り切れて流せなかった」「放流の列が分かりづらい」等、改善のコメントもあった。
- ・前回、チケット代を 1,500 円と設定していたところ、10 回記念として、1,000 円に設定したが、高い 30% 普通 65%

ウ. Flügel abend 2019 (公益目的事業 1)

関西・大阪の舞台芸術を代表するアーティストによるパフォーマンスで、関西・大阪の文化を広く国内・海外に発信。アーティストの育成・支援を通じ、関西・大阪の文化、観光、経済に寄与するとともに、東京オリンピック・パラリンピックの文化プログラム beyond 2020 に相応しい内容を目指して開催した。

◇実施日 2019年11月19日(金)

◇会場 ザ・シンフォニーホール

◇主催 (公財)関西・大阪21世紀協会

◇出演等 オープニング「松づくし」 舞踊：榎茂都梅弥 地唄：菊央雄司

第1部 関西から世界へ羽ばたく「アーツサポート関西5周年記念公演」

・出演：大森香奈、谷本沙綾、菊央雄司

・指揮：藤岡幸夫、オーケストラ：関西フィルハーモニー管弦楽団

第2部 二大ソプラノの共演

・出演：石橋栄実、並河寿美

・指揮：藤岡幸夫、オーケストラ：関西フィルハーモニー管弦楽団

◇参加者数 観客 800名 + 出演者ほか 100名

[評価]

◇来場者アンケートからの主な意見として、

- ・様々なジャンルの演奏を一気に観られて本当に楽しかった！また来たいです。
 - ・マリンバ演奏、バイオリン演奏素晴らしかった！二大オペラ圧巻でした！関フィル素晴らしいです。
 - ・和・洋の文化に触れる良い時間でした。文化の発信力を気楽に楽しめるプログラムでした。
 - ・オペラがわかりやすく楽しめた。とても贅沢なひとときでした。
- などを頂戴した。

◇今回、共同通信社の提案で、中高校生による取材会を実施。

公演鑑賞、出演者への取材終了後、生徒達は以下のように興奮した様子で、中高校生の経験蓄積や人材育成にも貢献した。

<共同通信社・小池氏より>

参加生徒たちは帰路道々、FlügelAbendで持ちきり。

「オペラを見たくなくなった」「日本人なのに地謡、邦楽を知らなかったのが恥ずかしい」と熱っぽく話し合っていました。

エ. 八十島まつり（公益目的事業1）

新天皇の即位の年を迎え、かつて古い時代に即位儀礼の一つであった「難波の八十島祭」の歴史を振り返り、大阪のアイデンティティを再考する機会とする。シンポジウム開催、新聞社との連携により、2020年（大嘗祭の翌年）の吉日に八十島奉祝祭を実施するための機運醸成を図ることを目的として推進した。

なお、以下の内容で実施する予定で広報展開を進めているところであったが、新型コロナウイルスの影響を受けて、やむを得ず、シンポジウム開催を次年度に延期した。

◇実施日	2020年3月27日（金）	※次年度に延期
◇事業名称	改元記念シンポジウム「大阪展望 古代首都なにわと八十島祭」	
◇会場	松下IMPホール	
◇主催	（公財）関西・大阪21世紀協会	
◇出演等	基調講演 大阪天守閣館長 北川央氏、 国文学資料館館長 ロバートキャンベル氏 奉祝芸能 和太鼓「八十島太鼓」、神楽「生國魂の舞」 パネル討論 國學院大學名誉教授：岡田莊司氏、作家：玉岡かおる氏 大阪城天守閣館長 北川央氏	
◇備考	本事業は、文化庁『日本博を契機とする文化資源コンテンツ創成事業「イノベーション型プロジェクト」』に採択されており、国庫補助金を得て推進している。	

[評価]

- ◇シンポジウム開催に先立ち、理解促進・機運醸成を目的にした新聞記事連載を実施。この読者へのアンケートからの主な意見として、「八十島祭のことを初めて知った」「ゆかりの地を散策したい」「隠れた歴史をもっと掘り起こして欲しい」などのコメントを多く頂戴し、理解促進・機運醸成は概ね図ることができている。来年度への課題整理もできたと考えている。
- ◇本事業は、文化庁の令和2年度補助金事業に採択されており、文化資源を活用した地域活性化と観光インバウンドを推進するイノベーション事業として期待されている。

オ. インターナショナル ワークショップ フェスティバルDOORS（公益目的事業1）

市井に埋もれたアーティストや作家を発掘し、大阪の伝統芸能からポップカルチャー、最新アートなど、ワンコイン（500円）で参加できる体験型ワークショップを集中開催し、大阪まちおこしの一助を担った。

13回目を迎える今年度は、DOORSのアーカイブサイトを立ち上げ、これまで蓄積したデータベースと開催ノウハウの活用を図り、またインバウンド向けのワークショップも開催した。

◇実施時期	2019年7月27日（土）～30日（火） 8月3日（土）～4日（日）
◇場所	大阪市立芸術創造館・旭区民センター、クレオ大阪南 大阪府立江之子島文化芸術創造センター
◇主催	International Workshop Festival 実行委員会 〔アートサポート共同事業体 （公財）関西・大阪21世紀協会〕
◇開催講座	100講座
◇受講者数	1,201名

[評価]

◇参加者アンケートの結果は次のとおり

- ・満足・やや満足 88.3%、普通 6%、不満足 1.1%
- ・「説明が上手でわかりやすい」、「初めて教わるが多く勉強になりました」等満足感が高い。

カ. 大阪城公園での吹奏楽パレード（公益目的事業1）

関西吹奏楽連盟の依頼により、関西の高校吹奏楽のレベル維持、向上に向けた発表の場を設けるため、企業の社会的貢献（CSR）の観点から賛同企業を募って実施した。

内容は、11月の「全国マーチングコンクール」（大阪城ホール）開催中にその出場中学・高校および関西の高校吹奏楽部に呼びかけ、10校により国内外からの観光客で賑わう大阪城天守閣前広場でマーチング演奏を披露。大阪のイメージアップと来城の観光客を巻きこんでの賑わいを創り出し、参加校からは今後の継続を希望する声が寄せられた。

◇実施日： 2019年11月23日（土・祝）

◇会場： 大阪城天守閣前本丸広場

キ. 広域連携支援／「北前船寄港地フォーラム」の支援（公益目的事業1）

「（一社）北前船交流拡大機構」が地方創生への貢献を目的に実施する「北前船寄港地フォーラム」を支援している。

◇支援期間 通年

◇フォーラム参加 10月（山形県鶴岡市）、11月（北海道小樽市・石狩市）、2月（鹿児島市）

◇日本遺産への協力 通年

5月に、北前船各寄港地の日本遺産認定に伴い同機構が推進する「日本遺産」啓発事業として、関西地区の認定9市町によるセミナーを2019年5月31日（金）に大阪市（住吉大社吉祥殿）で開催。その企画、運営を主導し、各市町が連携した日本遺産活用による誘客策を探った。

ク. 「なにわの企業が集めた絵画の物語展」の実施協力（公益目的事業1）

関西経済同友会企業所有美術品展実行委員会の主催で開催された「第2回なにわの企業が集めた絵画の物語展」の実施にあたり、展示作品の選定をはじめ、展覧会の企画運営全般業務等への協力を行った。同展は、昨年度に行われた第1回展に引き続き行われたもので、企業が所有する普段非公開の国内外の美術作品44点を一堂に集めて展示し関西の文化振興に寄与することを目的としたほか、大阪府下800人以上の小学生を対象に、作品鑑賞を通して考える力やコミュニケーション能力を養う対話型鑑賞教育プログラムを実施し、テレビや新聞などのメディアで広く紹介されることとなった。また仕事帰りの会社員などを想定した夜間開館にも力を入れ、ギャラリーコンサートやキュレータートークなどを実施し、新しい美術館の在り方の提起にも取り組んだ。

◇期間： 2020年1月24日（金）～2月15日（土）

◇主催： 関西経済同友会企業所有美術品展実行委員会

◇協力： （公財）関西・大阪21世紀協会

- ◇会 場： 大阪府立江之子島文化芸術創造センター（大阪市西区）
- ◇入場者数： 4,661 人
- ◇対話型鑑賞プログラム参加児童数： 820 人

2. 上方文化芸能の振興と無形文化財の保護・育成

ア. 「日本の文化に親しむ」（公益目的事業1）

能、長唄の二部構成で伝統文化芸能に親しんでいただいた。

- ◇公演名 「源平の雅」
- ◇開催日 2019年10月17日(木)
- ◇参加人数 1,300名
- ◇会 場 国立文楽劇場
- ◇演 目 橋弁慶、時鳥花有里、船弁慶
- ◇出演等 松本幸四郎、中村鷹之資、市川九團次、中村梅彌、尾上菊之丞、藤間勘十郎、浦田保親、茂山逸平 他
 ≪構成・演出≫ 藤間勘十郎

イ. 「上方文化を味わう」（公益目的事業1）

今回は天神祭り船渡御の行事に参加し、上方の町人文化を味わっていただいた。

- ◇開催日 2019年7月25日(木)
- ◇参加人数 41名

ウ. 「やそしま」（第13号）の発行（公益目的事業1）

- ◇発行日 2019年12月16日(月)
- ◇発行部数 1,000部
- ◇掲載内容 座談会「適塾とその人々」
 大阪大学特任教授 岸本忠三 氏、
 大阪大学名誉教授 木下タロウ 氏、
 作家 築山桂 氏、大和屋女将 阪口純久 氏
 司会：大阪大学名誉教授 柏木隆雄 氏
 「富田屋八千代」
 肥田皓三 氏
 「大大阪の画家たち・小出檜重」第4回
 大阪大学教授 橋爪節也 氏
 「激動の文楽史を生きる一七代目竹本住太夫」
 演劇評論家 廓正子 氏

エ. 「御田植神事」の開催（公益目的事業1）

重要無形民俗文化財に指定されている住吉大社の御田植神事を開催した。

- ◇開催日 2019年6月14日(金)
- ◇場 所 住吉大社

オ. 「宝恵駕行列」の支援（公益目的事業1）

200年以上の伝統と格式があり、無形民俗文化財に指定されている今宮戎神社の「宝恵駕行列」を協賛した。

- ◇開催日 2020年1月10日(金)
- ◇場 所 今宮戎神社

2019年度後援事業支援リスト

No	区分	事業名	主催者	場所	始期	終期
1	継続	第20回大阪国際音楽コンクール	大阪国際音楽振興会	ムラサキリサイタルホール新大阪、大阪市阿倍野区民センター 他	4月1日(月)	10月14日(月)
2	継続	第41回海の写真コンクール	公益社団法人近畿海事広報協会	海遊館	4月1日(月)	7月31日(水)
3	継続	京街連歴史再発見2019ぶらりお城めぐり	京阪ホールデザインズ株式会社	大阪城、伏見区、宇治市、中央区、京阪電車なにわ構駅アートエリアB1	4月1日(月)	3月31日(火)
4	継続	ATCエイジレスセンター	ATCエイジレスセンター実行委員会	アジア太平洋トレードセンター ITM棟11階	4月1日(月)	3月31日(火)
5	継続	第22回日経ニューオファイス賞(近畿ブロック)2019年度	近畿ニューオファイス賞実行委員会	大阪キャッスルホテル	4月1日(月)	9月27日(金)
6	継続	第23回 なにわ人形芝居フェスティバル ～遊城・花参り～	なにわ人形芝居フェスティバル運営委員会	大阪市天王寺区遊坂・下寺町一帯の寺社、劇場 等	4月7日(日)	
7	継続	第54回 上方漫才大賞発表会	大阪放送株式会社	オリックス劇場	4月13日(土)	
8	新規	堺能楽会館50周年記念公演	堺能楽会館50周年記念事業実行委員会	堺能楽会館	4月21日(日)	
9	継続	「伝統と創意」第73回日本書芸院展	公益社団法人日本書芸院	大阪国際会議場	4月24日(水)	4月28日(日)
10	継続	大樽能楽堂 自主公演能	公益社団法人大樽能楽堂	大樽能楽堂	4月27日(土)	3月28日(土)
11	継続	いけばなインターナショナル大阪支部 第28回フェスティバル	いけばなインターナショナル大阪支部	大阪国際交流センター	4月28日(日)	
12	継続	第14回 大阪ペイリア祭 Worldあほうん	Worldあほうん実行委員会	ATCほか	4月29日(月)	
13	継続	第21回高槻ジャズストリート	高槻ジャズストリート実行委員会	高槻現代劇場、高槻城跡公園、ほか約80会場	5月8日(金)	5月4日(土)
14	継続	第36回吹田産業フェア	吹田産業フェア推進協議会	吹田市文化会館(メインアター)、吹田市役所駐車場	5月11日(土)	5月12日(日)
15	継続	(一社)全日本司厨士協会 関西地方本部大阪府本部主催 第37回料理コンクール	一般社団法人全日本司厨士協会 関西地方本部大阪府本部	辻学園・調理製菓専門学校	5月11日(土)	
16	継続	SIGN EXPO 2019(第34回広告資機材見本市)	一般社団法人近畿屋外広告美術組合連合会	ATCホール	5月14日(火)	5月16日(木)
17	継続	オリブオイル関西2019、ワインコレクション関西2019	(一財)大阪国際経済振興センター	インテックス大阪	5月14日(火)	5月16日(木)
18	継続	第24回オアシス2019	オアシス実行委員会	OBPツイン217トリウム	5月17日(金)	5月19日(日)
19	継続	駅からはじまるアートイベント「キネミテ中之島2019」	京阪ホールデザインズ株式会社	京阪電車中之島線各駅構内、大阪市中央公会堂、中之島フェスティバルタワー	5月18日(土)	6月16日(日)
20	継続	第42回浜寺ローズカーニバル	浜寺公園振興協議会	大阪府立 浜寺公園	5月19日(日)	
21	新規	キブロン魚拓ウィーク(東から西への魚拓・東西文化の掛け橋)	東洋魚拓正会	フランス・キブロン市庁舎ほか	5月20日(月)	5月25日(土)
22	継続	第64回 新世紀大阪展	新世紀美術協会 大阪支部	大阪市立美術館	5月21日(火)	5月26日(日)
23	継続	イベントツールウェストジャパン2019	テレビ大阪株式会社	ATCホール	5月22日(水)	5月23日(木)
24	継続	第33回帝塚山音楽祭	帝塚山音楽祭実行委員会	大阪市住吉区 万代池公園及び帝塚山エリア周辺の会場	5月25日(土)	5月26日(日)
25	継続	第26回 共生・共走リレーマラソン	共生・共走リレーマラソン実行委員会	鶴見緑地内	5月26日(日)	
26	新規	MUSIC EDUCATION FESTIVAL in OSAKA 2019	MUSIC EDUCATION FESTIVAL in OSAKA 実行委員会	大阪市中央公会堂	5月26日(日)	

2019年度後援事業支援リスト

No	区分	事業名	主催者	場所	始期	終期
27	継続	第39回大阪都市景観建築賞	大阪都市景観建築賞運営委員会	大阪府内	5月31日(金)	3月31日(火)
28	継続	第39回「地方の時代」映像祭2019	「地方の時代」映像実行委員会	関西大学千里山キャンパス、梅田キャンパス	6月1日(土)	12月7日(土)
29	継続	57回国舞臺LINX TAEKWONDO FESTIVAL 2019	リンクステコングドーアカデミー	丸善インテックアリーナ(大阪府中央体育館)メインアリーナ	6月2日(日)	
30	継続	第34回大東市花と緑のまつり	大東市花と緑のまつり運営委員会	東福公園	6月2日(日)	
31	継続	第39回西日本アマチュアビッグバンド連合会コンサート	西日本アマチュアビッグバンド連合会	神戸ハーバーランドセントービルB1スペースシアター	6月9日(日)	
32	継続	音楽の祭日 Fete de la Musique au Japon 2019	音楽の祭日 日本事務局	国立民族学博物館、京都・清水寺ほか48会場	6月15日(土)	6月23日(日)
33	継続	第57回 少林寺拳法関西学生大会	関西学生少林寺拳法連盟	ベイコム総合体育館	6月22日(土)	
34	継続	大阪楽所 第三十七回雅楽演奏会	大阪楽所	国立文楽劇場	6月28日(金)	
35	新規	Africa 子供サミット2019	一般社団法人アフリカ4.0フアンデーション	大阪市中央公会堂	6月28日(土)	
36	継続	第59回3000人の歌奏楽	関西テレビ放送株式会社	京セラドーム大阪	6月30日(日)	
37	新規	G20サミット開催記念「WORLD GO FESTIVAL」	一般財団法人関西福祉院	宝塚ホテル	6月30日(日)	
38	継続	愛染まつり	愛染堂	愛染堂	6月30日(日)	7月2日(火)
39	継続	2019年少林寺拳法大阪府民スポーツ大会	大阪府少林寺拳法連盟	丸善インテックアリーナ大阪(大阪府中央体育館)	7月7日(日)	
40	継続	OSAKA IN THE WORLD 2019 ポーランド民族舞踊団 受入事業	OSAKA IN THE WORLD実行委員会	各受入団体の市町及び地域	7月11日(木)	7月30日(火)
41	新規	第1回大阪うなぎ祭 伝統の味大阪「鬺博(まんぼく)」2019	2019伝統の味・大阪鬺博 実行委員会	堺中央総合卸売市場 ふれあい広場、大起水産まぐろパーク	7月13日(土)	7月14日(日)
42	継続	マリオネット・マンドリンオーケストラ13thコンサート	マリオネット・マンドリンオーケストラ	豊中市立文化芸術センター 大ホール	7月15日(月)	
43	継続	第40回駒川まつり	駒川商店街振興組合	駒川商店街・駒川駅前商店街・鷹合商店会・駒川中通商店会全域	7月22日(月)	7月23日(火)
44	継続	2019年度 全国高等学校ギター・マンドリン 音楽コンクール	公益社団法人全日本高等学校ギター・マンドリン 音楽振興会	泉佐野市立文化会館 エブノ泉の森大ホール	7月25日(木)	7月26日(金)
45	継続	野間ハレエ団第27回定期公演「ジゼル」(全幕)	野間ハレエ団	ソフィア・堺ホール	7月27日(土)	
46	継続	堂島リバービエンナーレ2019	堂島リバーフォーラム	堂島リバーフォーラム	7月27日(土)	8月18日(日)
47	継続	日泰友好親善文化交流イベント・女の甲子園「第47回全日本きもの着付選手権大会」	NPO法人日本礼美協会	京都東急ホテル	7月28日(日)	
48	継続	堺大魚夜市	堺大魚夜市実行委員会	大浜公園	7月31日(水)	
49	新規	魂に響け ヴィーンの音楽の調べ アンコールコンサート	青い鳥児童合唱団	加古川市 ウェルネスパーク アラベスクホール	8月1日(木)	
50	継続	第42回島本町夏まつり	島本町商工会青年部	島本町立第一中学校グラウンド及び体育館	8月3日(土)	
51	継続	第50回吹田まつり	吹田まつり実行委員会	JR吹田駅周辺、江坂公園、千里南公園	8月3日(土)	8月4日(日)
52	継続	第31回 なにわ淀川花火大会	なにわ淀川花火大会運営委員会	淀川河川敷	8月10日(土)	
53	継続	上方西洋古楽演奏会シリーズ2019夏「揺るがぬ台地」	そう楽舎	大阪市中央公会堂	8月13日(火)	8月15日(木)

2019年度後援事業支援リスト

No	区分	事業名	主催者	場所	始期	終期
54	継続	協同組合大阪写真家協会写真展「家族物語」	協同組合大阪写真家協会	NHK大阪放送局 1Fアトリウム	8月24日(土)	8月25日(日)
55	新規	第九と堀江トイオのトリプル協奏曲 真夏の夜のペーターヴェン	国際交流協会	ザ・シンフォニーホール	8月26日(月)	
56	継続	中之島なつまつり2019	中之島なつまつり実行委員会	大阪国際会議場1階プラザ及び中之島パルクス	8月26日(月)	
57	新規	韓日現代美術交流展 申 善美 x Chaharu x Pearl Button	駐大阪大韓民国総領事館 韓国文化院	大阪韓国文化院 ミリネギャラリー	8月27日(火)	9月5日(木)
58	継続	「おやすめ！わが店のヘルシーメニュー2019」人気コンテスト、「ヘルシー外食フォーラム2019」	大阪ヘルシー外食推進協議会	大阪ガス「ハグミュージアム」(ヘルシー外食フォーラム)	8月30日(金)	11月13日(水)
59	継続	2019OSAKAまつりフェア	大阪卸服飾手芸卸協同組合	マイドームおおさか	9月6日(金)	9月7日(土)
60	継続	第20回こいや祭り	こいや祭り実行委員会	大阪城公園 太陽の広場	9月7日(土)	9月8日(土)
61	継続	日本民謡ヤングフェスティバル2019全国大会(第27回)	一般社団法人 全大阪みんよう協会	大阪市 此花会館/梅香殿	9月8日(日)	
62	継続	第23回 日本民謡ジュニアフェスティバル2019全国大会	一般社団法人 全大阪みんよう協会	大阪市 此花会館/梅花殿	9月8日(日)	
63	継続	フェスタ・メヒカナ大阪2019	フェスタ・メヒカナ実行委員会	新梅田シティ・ワンダースクエア	9月13日(金)	9月15日(日)
64	継続	大阪フロンティアフェスティバル	一般社団法人 フェスティバル	天王寺・阿倍野地区	9月20日(金)	10月20日(日)
65	新規	INTT ASTC トライアスロンアジアカップ・東アジアトライアスロン選手権(2019・大阪城)/大阪城トライアスロン2019	大阪城トライアスロン大会組織委員会	大阪市中央区 大阪城公園・大阪城東外濠・玉造筋 特設コース	9月22日(日)	
66	継続	第28回ひらおか薪能	枚岡薪能実行委員会	枚岡神社参道広場	9月28日(土)	
67	継続	第38回現代水彩画展	現代水彩画会	大阪市立美術館地下展覧会室	10月1日(火)	10月6日(日)
68	継続	船場まつり2019	船場まつり推進協議会	大阪市中央区船場地域一帯	10月4日(金)	10月6日(日)
69	新規	OSAKA・KANSAIあかるフォーラム&たかしんAWARD2019	一般社団法人 OSAKAあかるクラブ	大阪国際会議場	10月4日(金)	
70	継続	第64回関西新世紀展	新世紀美術協会 大阪支部	大阪市立美術館	10月9日(水)	10月14日(月)
71	継続	まちデコール2018	一般社団法人デザイン・ロック	大阪市内各所	10月10日(木)	10月14日(月)
72	継続	中秋名月祭大阪2019	中秋名月祭大阪2019実行委員会	史跡 難波宮跡	10月12日(土)	10月13日(日)
73	継続	上ガルネットサンス2019 楽劇の祭典	関西楽劇フェスティバル協議会	近松記念館ほか10か所	10月12日(土)	12月1日(日)
74	継続	令和元年 MOA美術館大阪児童作品展	MOA美術館大阪児童作品展実行委員会	大阪府下28会場	10月13日(日)	1月15日(水)
75	継続	2019大阪メチャハッピー祭	大阪メチャハッピー祭実行委員会	大阪城ホールほか 府下5会場	10月14日(月)	
76	継続	門真ジャズフェスティバル2019	門真ジャズフェスティバル実行委員会	門真市古川橋駅周辺4箇所のレストラン・喫茶店などの街角会場	10月14日(月)	
77	継続	FABEX関西2019	株式会社日本食糧新聞社	インテックス大阪1・2号館	10月16日(水)	10月18日(金)
78	継続	紡体工業展大阪2019	一般社団法人 日本紡体工業技術協会	インテックス大阪	10月16日(水)	10月18日(金)
79	継続	第38回日現展	一般社団法人日本現代美術協会	大阪市立美術館地下展覧会室	10月16日(水)	10月20日(日)

2019年度後援事業支援リスト

No	区分	事業名	主催者	場所	始期	終期
80	継続	京都国際映画祭2019 ～映画もアートもその地もぜんぶ～	京都国際映画実行委員会	よしもと福園花月・元淳風小学校・大江能楽堂、岡崎公園、西本願寺地	10月17日(木)	10月20日(日)
81	継続	SHOW-COMPANY 30周年記念 ミュージカルコメディ「唄子と啓助」	SHOW-COMPANY	梅田芸術劇場	10月18日(金)	
82	継続	第27回全日本中国語スピーチコンテスト大阪府大会	特定非営利活動法人 大阪府日本中国友好協会	大阪スカウト会館3F	10月19日(土)	
83	継続	体操フェスティバル2019OSAKA	NPO法人MGLA	丸善インテックアリーナ(大阪市中央体育館)	10月20日(日)	
84	継続	第36回日本菊花全国大会	日本菊花会	株式会社国華園	10月20日(日)	11月23日(金)
85	継続	第53回いけばな大阪展 ～令和新花展・無限の創造力～	大阪府花道家協会	あべのハルカス近鉄本店ウイング館8階近鉄アート館	10月24日(木)	10月29日(火)
86	継続	2019(第61回)大阪工芸展	一般社団法人大阪工芸協会	アジア太平洋トレードセンター(ATC)棟	10月26日(土)	10月30日(水)
87	新規	映像による文化交流プロジェクト 共同映像「水・光・翠 その対話」上映トークイベント	大阪ハンブルク文化交流チーム	Green Cafe 川の駅 ばちけんや店	10月26日(土)	
88	継続	水都おおさか森林の市2019	水都おおさか森林づくり・木づかい実行委員会事務局(近畿中国森林管理局 技術普及課内)	近畿中国森林管理局、毛馬桜之宮公園	10月27日(日)	
89	継続	第20回天満音楽祭	天満音楽実行委員会	OAPタワー1階、2階、桜広場、堀川小学校、天満教会他全30会場	10月27日(日)	
90	継続	65周年記念 2019 全国日本長踊総おどり大会	大阪府日本長踊協会	大阪府立体育会館第一競技場	10月31日(木)	
91	継続	第30回IKEDA文化DAY	(一財)いけだ市民文化振興財団	阪急池田駅周辺 文化施設(予定13箇所)	11月2日(土)	11月4日(月)
92	継続	第59回 TOYO Collection	学校法人東洋学園	T・Bホール(心斎橋)	11月2日(土)	
93	継続	地車 in 大阪城 2019	だんじり祭in大阪城実行委員会	大阪城公園・太陽の広場	11月2日(土)	11月3日(日)
94	継続	第23回大阪・淀川市民マラソン	一般社団法人ふるさと都・夢づくり協議会 大阪・淀川市民マラソン実行委員会	枚方市三矢地区から大阪市淀川区塚本地区の淀川河川敷	11月3日(日)	
95	継続	四天王寺ワッツ	四天王寺ワッツ実行委員会	史跡難波宮跡	11月3日(日)	
96	継続	第15回関西福祉院山野基金こども囲碁大会戦～大阪秋の陣～	一般財団法人関西福祉院	東和薬品RACTAB10F サブアリーナ	11月4日(月)	
97	継続	BOOK EXPO 2019 秋の陣 ～楽しみ！書店人～	BOOK EXPO 実行委員会	グランフロント大阪 コンプレックスセンター	11月6日(水)	
98	継続	公開講演会「地震予知研究の現状と将来」～防災先進県静岡に学ぶ～	関西サイエンスフォーラム	大阪大学中之島センター7階 703号室	11月11日(月)	
99	継続	第47回 優渾会書展(公募展)	書法研究 優渾会	大阪市立美術館地下展覧会室	11月12日(火)	11月17日(日)
100	新規	レッツゴー万博2025 ～SDGs Run & Fes～	一般財団法人GOTO2025プロジェクト	大阪城公園 太陽の広場	11月16日(土)	
101	継続	第20回映像公開フォーラム	特定非営利活動法人 アートポリス大阪協議会	ビジュアルアーツ専門学校アーツホール	11月16日(土)	
102	継続	第33回摂津音楽祭 リトルカリアコンクール	一般財団法人摂津市施設管理公社	摂津市民文化ホール	11月17日(日)	
103	継続	月清古曲保存会伝承と育成の為に～第44回 地歌と語り～	一般社団法人月清古曲保存会	国立文楽劇場 小ホール	11月17日(日)	
104	継続	第44回関西地区外国人留学生による日本語弁論大会	関西外国語大学 文化会 I. F. C. 国際親善部	ひらかた仙亭	11月17日(日)	
105	新規	ソーシャルビジネスOSAKA2019	ユース関西実行委員会	大阪工業大学 梅田キャンパス	11月22日(金)	

2019年度後援事業支援リスト

No	区分	事業名	主催者	場所	始期	終期
106	継続	第7回淀川三十石船舟唄全国大会	淀川三十石船舟唄全国大会実行委員会	高槻現代劇場 中ホール	11月28日(土)	
107	継続	OBOラジオまつり「10万人のふれあい広場2019」	大阪放送株式会社	大阪城公園太陽の広場	11月28日(土)	
108	継続	ISCA2019 (INTERNATIONAL STUDENTS CREATIVE AWARD 2019)	一般社団法人ナレッジキャピタル	グランフロント大阪 北館 ナレッジキャピタルB1F イベントラボ	11月29日(金)	11月30日(土)
109	継続	We Love 天満橋&はちげんや「ふゆはち2019」	京阪ホールディングス株式会社	天満橋駅・八軒家浜周辺	11月29日(金)	12月25日(水)
110	継続	サントリー1万人の第九	株式会社毎日放送	大阪城ホール	12月1日(日)	
111	継続	第42回少林寺拳法関西西実業団大会	関西西実業団少林寺拳法連盟/第42回少林寺拳法関西西実業団大会	ベイコム総合体育館 メインアリーナ	12月1日(日)	
112	継続	第59回農林水産参加 第65回全国水産加工たべもの展	全国水産加工たべもの展運営委員会	大阪キャッスルホテル	12月2日(月)	3月13日(金)
113	新規	墨乃会「かな文字ニューヨーク普及事業」	墨乃会	国連国際学校、コロンビア大学	12月4日(水)	12月7日(土)
114	継続	2019年度 少林寺拳法関西西学生新人大会	関西学生少林寺拳法連盟	ベイコム総合体育館	12月7日(土)	
115	継続	「天使の歌が聞こえる」	株式会社OSK日本歌劇団	ABCホール、銀座博品館劇場	12月20日(金)	12月24日(火)
116	継続	なにか建築フェス2019児童画展	一般社団法人 大阪府建築士事務所協会	アルカスホール	12月21日(土)	12月22日(日)
117	継続	2019年度大阪府立花の文化園幼児・小中学生花の絵画展	住友林業緑化・E-DESIGN共同企業体	大阪府立花の文化園 イベントホール	1月5日(日)	2月2日(日)
118	継続	第45回雅風展	公益社団法人全日本小品盆栽協会	京都市勤業館 みやこめっせ	1月10日(金)	1月12日(日)
119	継続	第8回おみおつし音楽祭大阪クラシックコンクール・大阪クラシックジュニアコンクール授賞披露演奏会	みおつし音楽祭実行委員会	大阪市中央公会堂、東大阪文化創造館	1月12日(日)	4月5日(日)
120	継続	第43回「新春走ろうかい」ーひらかたハーブマラソンー	(公財)枚方体育協会	淀川左岸緊急用河川敷道路	1月13日(月)	
121	継続	劇団スタジオQ公演「より道」	劇団スタジオQ	大阪 国立文楽劇場 小ホール	1月18日(土)	1月19日(日)
122	継続	第66回東大阪府校岡公園クロスカントリー競争大会	東大阪府校岡公園クロスカントリー競争大会実行委員会	枚岡公園	1月19日(日)	
123	継続	第39回大阪国際女子マラソン大会ならびに2020大阪ハーフマラソン	株式会社 産業経済新聞社	ヤンマースタジアム長居発着の42.195km(ハーフは大阪城～長居)	1月26日(日)	
124	継続	第7回ATP上方番組大賞	一般社団法人全日本テレビ番組製作社連盟	リッツカールトン大阪	1月28日(火)	
125	継続	ワン・ワールド・フェスティバル	ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会	北区民センター・扇町公園	2月1日(土)	2月2日(日)
126	継続	第17回(令和2年)堂島薬師堂節分お水汲み祭り	堂島薬師堂節分お水汲み祭り実行委員会	堂島薬師堂・堂島・北新地	2月3日(月)	
127	継続	第17回上方の舞台裏方大賞	上方の舞台裏方大賞実行委員会	新阪急ホテル「宙の間」	2月4日(火)	
128	継続	第24回大阪武道祭	大阪武道協議会	丸善インテックスアリーナ大阪(大阪市中央体育館)サブアリーナ	2月11日(火)	
129	新規	野間ハルエ工団プレゼンツ「ハルエを築もう」in 堺 2020	野間ハルエ工団	フェニーチェ堺 大ホール	2月15日(土)	
130	新規	シニアミュージカル発起塾公演「コンビニダンスストア」	特定非営利活動法人発起塾	一心寺シアター倶楽	2月15日(土)	2月16日(日)
131	継続	2020-ZERO展	ニューアート-ZERO会	大阪市立美術館・地階会場	2月25日(火)	3月1日(日)
132	継続	OskarPrix全国クランツカハルエ・コンペティション2020	産経新聞発表株式会社	大阪国際会議場	3月27日(金)	3月29日(日)

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していない。

貸借対照表

(2020年 3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	125,771,510	140,248,941	△ 14,477,431
未収金	2,089,823	1,761,792	328,031
未収利息	35,182,356	32,347,763	2,834,593
立替金	0	5,830	△ 5,830
仮払金	10,000	0	10,000
前払金	1,278,753	953,130	325,623
流動資産合計	164,332,442	175,317,456	△ 10,985,014
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
預金	240,803	348,355	△ 107,552
投資有価証券	499,759,197	499,651,645	107,552
基本財産合計	500,000,000	500,000,000	0
(2) 特定資産			
御堂筋・大阪のにぎわいづくり積立資産	18,526,381	18,526,381	0
上方文化芸術事業資産	54,514,701	64,364,623	△ 9,849,922
日本万国博覧会記念基金	19,390,143,506	19,460,801,471	△ 70,657,965
日本万国博覧会記念基金積立金	83,052,236	80,227,809	2,824,427
アーツサポート関西事業資産	38,336,098	41,772,692	△ 3,436,594
法人運営資産	35,000,000	35,000,000	0
退職給付引当資産	27,128,700	25,318,600	1,810,100
特定資産合計	19,646,701,622	19,726,011,576	△ 79,309,954
(3) その他固定資産			
建物	516,847	573,468	△ 56,621
什器備品	4,463,810	3,425,655	1,038,155
ソフトウェア	114,480	0	114,480
電話加入権	3	3	0
敷金	7,377,660	7,377,660	0
長期性預金	2,395,000	2,395,000	0
その他固定資産合計	14,867,800	13,771,786	1,096,014
固定資産合計	20,161,569,422	20,239,783,362	△ 78,213,940
資産合計	20,325,901,864	20,415,100,818	△ 89,198,954
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,682,995	6,580,704	△ 2,897,709
預り金	664,686	639,919	24,767
助成金等引当金	49,129,000	53,494,000	△ 4,365,000
賞与引当金	3,115,800	3,279,400	△ 163,600
流動負債合計	56,592,481	63,994,023	△ 7,401,542
2. 固定負債			
退職給付引当金	9,347,400	8,318,600	1,028,800
役員退職慰労引当金	17,781,300	17,000,000	781,300
固定負債合計	27,128,700	25,318,600	1,810,100
負債合計	83,721,181	89,312,623	△ 5,591,442
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
出捐金	500,000,000	500,000,000	0
寄附金	19,584,572,922	19,665,692,976	△ 81,120,054
指定正味財産合計	20,084,572,922	20,165,692,976	△ 81,120,054
(うち基本財産への充当額)	(500,000,000)	(500,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(19,584,572,922)	(19,665,692,976)	(△81,120,054)
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	157,607,761	160,095,219	△ 2,487,458
(うち特定資産への充当額)	(35,000,000)	(35,000,000)	(0)
正味財産合計	20,242,180,683	20,325,788,195	△ 83,607,512
負債及び正味財産合計	20,325,901,864	20,415,100,818	△ 89,198,954